

32Gbps ファイバーチャネルカードご使用上の注意

(PYxFC351 / PYxFC352)

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる上での注意事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用願います。

2019年4月
富士通株式会社

1. ファームウェア / ドライバの適用について

・本製品をご使用の際は、以下 URL から最新版のファームウェア / ドライバをダウンロードの上、ファームウェア / ドライバ版数を合わせてご利用ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

・本製品を以下の PRIMERGY でご使用になる場合、ファームウェアの版数を以下の版数に合わせてください。

PRIMERGY	ファームウェア版数
RX2530 M2 / RX2540 M2 / RX,TX2560 M2 CX2550 M2 / CX2570 M2	11.1.172.14 のみ
RX2530 M4 / RX2540 M4 RX4770 M4	11.2.210.8 以降

・本製品を保守部品と交換する際、保守部品のファームウェア版数が上記より古い場合がありますのでご注意ください。その場合は、上記 URL からファームウェアをダウンロードしてアップデートしてください。

2. iRMC のネットワークインベントリ表示について

・iRMC のネットワークインベントリで本製品の速度表示が、「16Gbps」と表示されます。表示だけの問題であり、動作に影響はありません。

・本製品のカード識別番号(WWNN, WWPN)が表示されませんが、動作に影響はありません。確認が必要な場合は、他管理ツール(FC BIOS LightPlus Utility/OCManager)をご利用ください。

3. 接続先スイッチのリンク速度設定

接続先スイッチのポートリンク速度を固定に設定する場合は、本製品のポート設定も同じリンク速度に設定してください。

4. ストレージ装置とのダイレクト接続(ファイバーチャネルスイッチ未使用)について

・本製品の FC-SAN ブート環境で、ストレージ装置へのダイレクト接続構成は未サポートです。

5. FC BIOS Utility 設定について

・本製品を以下の CPU が搭載している環境、且つ Legacy BIOS で、ご使用の場合 FC BIOS Utility に入れないことがあります。その場合は、Legacy BIOS 設定を UEFI BIOS に変更していただき、下記手順で FC BIOS Utility 設定を行ってください。

対象 CPU : Xeon(R)プロセッサ Gold 5122(3.60GHz/4 コア/16.5MB)x1

設定手順:

1. 下記マニュアルの「BIOS 設定」【UEFI モード】項をご参照の上、BIOS を UEFI モードに変更しシステムを再起動させます。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/pdf/note/uefi.pdf>

2. BIOS セットアップの Main メニュー画面で「Advanced」メニューを選択し、システムの全てのアダプター一覧を表示させます。

3. アダプタポート(Emulex LightPluse LPe3200x...)を選択し、[Enter]キーを押します。

手順1にて BIOS を UEFI モードに変更した際は、OS 起動前に手順1の同ドキュメント内【BIOS モードへの変更手順】を参照し、Legacy モードに戻してください。

6. ストレージ環境との接続性について

・PRIMERGY に本製品 (Broadcom/Emulex 製) と他ベンダ HBA を混在させて、同一ストレージ装置の同一ディスクに対して、両 HBA 間でバスの冗長構成を組むことはできません。

以上